



Title	詞林 第31号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	詞林. 2002, 31
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67478
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

詞林

SHIRIN VOL.31 (2002年4月)

第三十一号

菅原清公伝年譜 —附「菅原清公伝考」補遺—	滝川 幸司 (1)
藤原実光考	
院政期儒者論 (二)	仁木 夏実 (16)
『徒然草』第二十一段考	
人遠く、水草清き所にさまよひ歩きたる	謝立群 (37)
古筆切の中の「仁和寺華嚴院弘融」のこと	
伊賀常樂寺藏兼好・頼阿・弘融三幅対をめぐつて	
猪苗代兼寿『狹衣物語抄』の関連資料	川崎 佐知子 (59)
内地文子『妖』論	ゾーラ・ジェスティコ (72)
花瓶の役割を中心にして	

第二十九号目次 (一九〇〇年四月)

第三十号目次 (一九〇〇年十月)

「うつは物語」二者一対の法 加藤 昌嘉

六条院崩壊の論理
—源氏物語—若菜巻における— 藤井由紀子

「長承」一年相撲立詩歌合 考
—撰詩・撰歌および人選の方法— 小山 憲美

「石清水物語」における男主人公の心理と物語の論理
—源氏物語系図研究序説

第一種七巻本「宝物集」「跋文」考
—平康頼と藤原親盛をめぐつて— 中川 真弓

—本文資料的価値を離れて— 楠 なおみ

「徒然草」における盛親僧都像と中国の隠逸者 謝 立群

宗祇の古典学

—源氏物語研究の意義とその伝流— 伊井 春樹